

# 産学官連携で画期的製品を開発 散布だけで植物の 温暖化対応が実現



富士見工業(株)本社

富士見工業株式会社  
代表取締役

山本 正信さん

弊社は昭和21年創業以来、パーク堆肥や鶏糞・牛糞を原料とした有機質肥料等を全農経由で全国に販売し、農業の基本となる「土づくり」に貢献してまいりました。また、道路や公園緑化、ホームセンターで園芸愛好家の皆様にも土や肥料をご使用頂いております。

産学官共同研究を行う「駿河湾地域事業化プロジェクト」には、平成21年から加入し、過去にもイチゴの病気に強い機能性堆肥「いちごいちえ」を事業化しております。

直近では、静岡大学原先生の研究成果である野草抽

出液を利用して植物の高温乾燥ストレス耐性を向上させる技術に着目し、弊社有機資源研究所の金田雄二所長を中心に各種農作物に対し実証試験を積み重ねた結果、素晴らしい効果が確認でき、「サーモザイム(商標登録)」として製品化いたしました。静岡商工会議所と共同出展した展示会でも大きな反響を得て自信を深めました。

特に近年、稲作で高温障害による品質低下と収量減少の被害がもたらされており、国全体でその対応に取組んでおります。本商品は育苗箱に散布するだけで済み、数ある温暖化対策と比べて簡便便利、高効果が特長ですので、販売普及に力を注いでおります。



育苗箱への散布風景



サーモザイムチラシ

この事業により、大学の先生方と垣根なく接する中で、製品化に繋がる貴重な技術情報を得られ、大変感謝しております。一中小企業の方では、画期的な製品開発には限度があり、これからも産学官が連携できる貴重な場として、大いに活用させて頂きたいと思っております。

## 大学の研究力で 画期的製品開発を

現在までに、①有効成分抽出技術および機械、②食品含有成分増強技術、③陸上養殖技術、④農業資材関連技術など、多岐にわたり開発し、それらの技術提供を進めております。

また、製品化された商品は、展示会の共同出展はじめ、プロジェクト全体で販売促進を支援しております。

年会費は18万円、企業単独で研究開発する費用やリスクに比べ、費用対効果に優れます。成果や事業詳細など、お気軽にご連絡下さい。

商工会議所担当者からひと言

新産業課  
白澤靖夫・杉山毅

TEL.054-355-5400